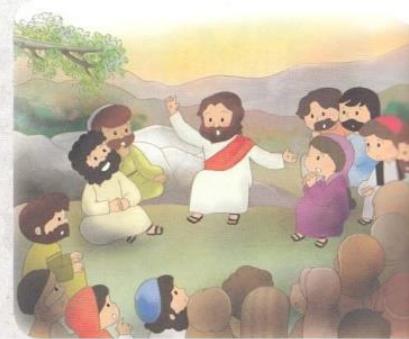


5つの訓練 – オリーブ山合宿



使1:1~8 テオピロよ。私は前の書で、イエスが行ない始め、教え始められたすべてのことについて書き、お選びになった使徒たちに聖霊によって命じてから、天に上げられた日のことにまで及びました。イエスは苦しみを受けた後、四十日の間、彼らに現われて、神の国のこと語り、数多くの確かな証拠をもって、ご自分が生きていることを使徒たちに示された。（1~3）

1. 契約を持った人々が集まりました

- 1) 三つの祭りの契約です
- 2) カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間の契約です
- 3) キリスト、神の国、ただ聖霊の満たし（使1:1、3、8）の契約です

2. ミッションを持った人々でした（使1:3）

- 1) 世の国を知っていました
- 2) サタンの国を知っていました
- 3) 神の国の奥義を握りました

3. 証拠を持った人々でした（使1:8）

- 1) ただの答えを持っていました
- 2) 聖霊の満たしの約束を持っていました
- 3) 力が臨めば、地の果てにまで証人となるという約束を持っていました

聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして禮拝をさげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は靈ですから、神を礼拝する者は、靈とまことによつて
礼拝しなければなりません。（ヨハネ 4:24）

✓ 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください
聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

聖書箇所

こんしゅうにぎ
今週握るみことば

こんしゅういの
今週の祈りの課題

5つの訓練 マルコの屋上の問合宿



使2:1~13 五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。すると突然、天から、激しい風が吹いて来るような響きが起り、彼らのいた家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた舌が現われて、ひとりひとりの上にとどまった。すると、みなが聖霊に満たされ、御靈が話させてくださるとおりに、他国のことばで話しだした。(1~4)

1. 契約を握った人々がマルコの屋上の間に集まって決断しました(使1:14)

- 1) 契約を握ってミッションを成し遂げるために集まりました
- 2) 確信を持って集中するために集まりました
- 3) 決断して集中祈りを始めました

2. 契約の成就を体験しました

- 1) 五旬節の日、約束された力を体験しました(使2:1~4)
- 2) 15か国から来た産業人弟子に会いました(使2:9~11)
- 3) 約束されたみことばが成就したことを伝えました(使2:14~21)
- 4) 未来に、預言し、幻を見、夢を見るという契約成就を体験しました(使2:17~18)

3. 礼拝が回復しました

- 1) 使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを裂き、祈りをしました(使2:42)
- 2) いっさいの物を共有にして、資産や持ち物を売っては、配分しました(使2:43~45)
- 3) 毎日、心を一つにして宮に集まり礼拝をささげました(使2:46~47)



聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによつて
礼拝しなければなりません。(ヨハネ4:24)

✓ 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください



タイトル

聖書箇所



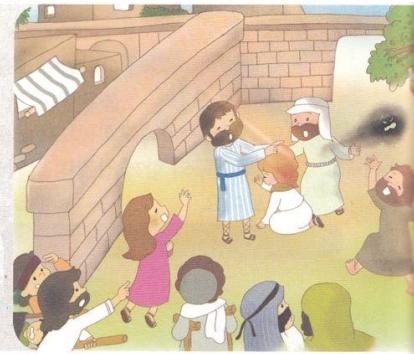
13

聖日(主の日)

今週握るみことば

今週の祈りの課題

5つの訓練 — 現場合宿



使8:4~8 他方、散らされた人たちは、みことばを宣べながら、めぐりあつた。ピリポはサマリヤの町に下つて行き、人々にキリストを宣べ伝えた。群衆はピリポの話を聞き、その行なつたしを見て、みなそろって、彼の語ることに耳を傾けた。汚れた靈につかれた多くの人たちは、その靈が大声で叫んで出て行くし、多くの中風の者や足のなえた者は直つたからである。それでその町に大きな喜びが起つた。

1.エルサレムから福音が宣べ伝えられ始めました

- 1) 聖靈が臨まれると力を受け、地の果てにまで証人となると言われました（使1:8）
- 2) 生まれつき足のなえた人に最初にキリストの御名が宣言されました（使3:1~12）
- 3) 救いの道は、ただイエス・キリストしかないことが宣言されました（使4:12）

2.ユダヤ地域にみことばが宣べ伝えられ始めました

- 1) 神様のみことばが広まり、弟子たちが多くなりました（使6:1~7）
- 2) 聖靈に満たされたステパノは福音をあかしする中で殉教しました（使7:1~60）
- 3) エルサレムに大きな迫害があり、ユダヤとサマリヤに散らされました（使8:1~3）

3.サマリヤにも福音が宣べ伝えられ始めました（使8:4~8）

- 1) ピリポがサマリヤの町に行き、キリストを民に伝えました
- 2) ピリポの話を聞いた群衆がしるしを見て、みなそろって彼の語ることに耳を傾けました
- 3) 多くの人についていた惡靈が追い出され、中風の人と、歩けない人がいやされる働きが起きました

4.地の果てにまで福音が宣べ伝えられました

- 1) アンテオケ教会で、最初の宣教師が派遣されました（使13:1~12）
- 2) 道に行き詰まつたとき、トロアスでマケドニヤの幻を見ました（使16:6~10）
- 3) パウロがローマ福音化の契約を握りました（使19:21）



聖日（主の日）のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は靈ですから、神を礼拝する者は、靈とまことによつて
礼拝しなければなりません。（ヨハネ4:24）

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題

5つの訓練ー^{くんれん} ミッショナリーホームと伝道合宿^{でんどうがっしゅく}



使18:24~28 さて、アレキサンドリヤの生まれで、雄弁なアポロというユダヤ人がエペソに来た。彼は聖書に通じていた。この人は、主の道の教えを受け、靈に燃えて、イエスのことを正確に語り、また教えていたが、ただヨハネのバプテスマしか知らなかった。彼は会堂で大胆に話し始めた。それを聞いていたプリスキラとアクラは、彼を招き入れて、神の道をもっと正確に彼に説明した。(24~26)

1. ピリピでルデヤに会ってミッションホームの答えが始まりました(使16:15)

- 1) パウロが聖霊の導きを受けてマケドニヤに行きました(使16:6~10)
- 2) ルデヤとその家がバプテスマを受け、パウロチームに仕えました(使16:15)
- 3) パウロのチームは、悪霊につかれた女奴隸をいやしました(使16:16~18)

2. テサロニケでヤソンに会いました(使17:6)

- 1) パウロチームがテサロニケのユダヤ人の会堂に入って行きました(使17:1)
- 2) パウロはいつものように、福音を宣言しました(使17:2~4)
- 3) 神様を敬う大勢のギリシャ人と、貴婦人たちが信じてパウロとシラスに従いました(使17:3~5)

3. コリントでプリスキラとアクラ夫婦に会いました(使18:1~4)

- 1) パウロは安息日ごとに会堂で論じました(使18:4)
- 2) プリスキラとアクラ夫婦は、アポロに福音をより正確に説明しました(使18:24~28)
- 3) プリスキラとアクラ夫婦の家は、コリント地域のミッションホームになりました(Iコリ16:19)

4. パウロはエペソで、弟子たちを別に立てて訓練させました(使19:8~20)

- 1) パウロは主イエスの御名によって聖霊のバプテスマを授けました(使19:1~7)
- 2) 会堂に入って3か月の間、大胆に神の国について論じました(使19:8~9)
- 3) パウロが2年間、ツラノで主のみことばを伝えたとき、神様の力が現れました(使19:10~12)



聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をさげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です



神は靈ですから、神を礼拝する者は、靈とまことによつて
礼拝しなければなりません。(ヨハネ4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題